

従業員向け	放課後等デイサービス評価表
-------	---------------

○本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要と思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫していると思う点・改善が必要と思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の数や体格を考えると、もう少しスペースが広くても良い気がする ・利用者は1日9～12名で勉強室と活動室を分けながら過ごしている。静養室はないが、状況に応じスペースを調整している ・利用者が10人を超えると狭さを感じる ・学習支援のテーブルにパーテーションがつけられると良いと思う
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		1	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、利用児童数が増える状況を考えて不安がある ・利用人数や子どもの状況に応じて、職員を配置し対応している
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・掲示や表示を用い、子どもが見て行動できるようわかりやすい環境づくりを行っている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・清潔で心地よく過ごせる環境を保ち、子どもの活動に合わせた空間づくりを行っている
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・構造上、個別の部屋の確保は難しい。活動中は、集団から外れた場所等スペースを使って対応している ・必要に応じて場所を調整し、落ち着いて過ごせる様に配慮している
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りや話し合いを行い、職員で共有しながら業務改善に取り組んでいる
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意向を把握する機会を設け、業務改善に活かしている
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・職員の意見を共有する機会を設け業務改善に活かしている
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりません ・外部講師による研修を取り入れ、その内容を業務に活かしている ・不明
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・研修の受講や法人内研修の機会を確保し、職員の資質向上に努めている
11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムを作成し公表している 	
12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを行い、子どもや保護者のニーズを踏まえて計画を作成している 	
13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・計画作成に当たり、関わる職員で共通理解を図りながら検討している 	
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・担当者を中心に支援内容を工夫する努力はされているように思う ・計画を職員間で共有し、それに基づいた支援を行っている 	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・観察やアセスメントを通して子どもの状況把握に努めている 	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインを踏まえ、子どもに必要な支援内容を具体的に設定している 	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			・職員間で検討しながら立案している ・個別で立案し、チームで相談する時間を設けている
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			・活動内容が偏らないよう工夫している
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			・子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて支援している
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			・支援開始前に打ち合わせを行い、支援内容や役割分担を確認しながら連携している ・日報で確認できるようにしている
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			・支援終了後に振り返りを行い、気付きや課題を職員間で共有している
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			・日々の支援を記録し、振り返りや改善に活かしている
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			・定期的にモニタリングを行い、必要に応じて計画の見直しを行っている
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5		1	・基本活動を踏まえ、活動を組み合わせて支援している
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	2		・子供が自己選択できるよう配慮し、支援を行っている ・自己決定ができるとは言いきれない
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1		・担当者会議等の機会がなかなか無い ・関係機関との会議には、子どもの状況を理解している職員が参加している
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			・地域の関係機関と連携をしながら支援を行っている
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	5		1	・現状、保護者からの共有が主となっているように思う。学校との連絡ができればベストだと思う ・学校と情報共有や連絡調整を行いながら連携している
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6			・就学前に関わっていた機関と情報共有を行い、連携に努めている
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4	1	・わかりません ・卒業した利用者がいない ・必要に応じて支援内容の情報提供を行うようになっている ・対象者がいないため ・前例なし
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	2	・わかりません ・区担当課等と連携し、必要に応じて助言等を受けている
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3		・地域の子どもと交流する機会を設けている
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	2	・わかりません ・必要に応じて、関係会議への参加や情報共有に努めている
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6			・保護者と子どもの様子を伝え合い、共通理解を図っている
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1		・保護者向けの情報提供や支援を行っている
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			・丁寧な説明を行っている	
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			・子どもや保護者の意向を必ず確認している	
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			・計画の内容を説明し、保護者の同意を得ている	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			・保護者からの相談に応じ、必要な助言や支援を行っている
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	5	1		・親子会や交流会を開催し、保護者同士が交流できる機会を設けている
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			・苦情への対応体制を整え、迅速かつ適切に対応している
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			・通信や情報発信を通して、活動内容等を保護者へ伝えている
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			・個人情報の取扱いに十分に配慮している
	44	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		1	・わかりません ・子供や保護者との意思疎通や情報伝達に配慮している
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	1	・行事に地域住民や専門職を招き、地域に開かれた運営をしている
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			・マニュアルを整備し、周知するとともに訓練を実施している
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		1	・救助の訓練はできていない ・BCPを作成し、月に一度避難訓練を実施している
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5		1	・救助の訓練はできていない予防接種等の情報をえているかはわかりません ・基本情報への記入を確実にして、その情報を常に再確認できる体制になっている
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		1	・わかりません ・保護者より承諾を得て医師の指示書のコピーを提出していただき、それに基づき対応を行っている
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		1	・わかりません ・安全計画を整え、研修や訓練等必要な措置を講じ、安全な環境で支援を行っている
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			・安全に基づき、子どもの安全に関する取り組みを家族に周知している
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			・ヒヤリハットは迅速に事業所内で共有を行い、再発防止策について検討を行っている
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			・研修の機会があり、全員参加している。適切な対応を学び、実践できている
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6			・身体拘束が必要な場合の方針を決め、保護者に説明し同意を得て計画に記載している	